
編集後記

樹木と健康・疾病との関係を調べた論文が Nature (電子版) に掲載されました (Omid Kardan, *et. al.*, Scientific Reports, Nature, July 9, 2015, doi:10.1038/srep11610). カナダ中部の大都市トロント市の住民 3 万人余りを対象に, 市内の地区ごとの街路樹などの緑地の多さと, 住民の健康感の自覚との関係を調べたものです. それによれば, 緑地の密度が高い地区に住んでいる市民の方が, 健康感を強く自覚しているそうです. さらに, 緑地の密度が高い地区の住民の方が, 緑地の少ない地区の住民よりも, 高血圧, 肥満などの心臓・代謝性疾患の発生件数が減り, それらは数歳分の若返りにも匹敵することが明らかになったとのこと. そのメカニズムまでは解明されていませんが, 緑地による大気の水質向上, ストレスの緩和, 身体活動レベルの活発化などが要因となっている可能性があります.

日本では, 政治・経済・文化・工業・商業など, すでに東京圏に一極集中していますし, 2020 年の東京オリンピック・パラリンピックに向け, 人工物が一層整備されていくことでしょう. しかし, かつて自然と共生してきた人類のことを考えると, 再び, 上記のように自然と共生していく方が, 心身ともに豊かな人生に結びつくものと思います. 幸いにして, 通信機能はこの 20 年間で飛躍的に進歩してきましたので, 東京圏だけでなく, 自然豊かな地方において, 健康でストレスのない環境を活用し, 素晴らしい研究成果を挙げて頂きたいと思います.

金井 浩
東北大学大学院工学研究科電子工学専攻
／医工学研究科医工学専攻

謝辞

2014 年 10 月 1 日～2015 年 9 月 30 日の間に, 査読委員外で論文査読を行って頂きました先生方に感謝の意を表し, 以下に御氏名を記載致します.

奥野 敏隆, 加賀 早苗, 谷 知子, 藤本 泰久

(50 音順)

超音波医学

Japanese Journal of

Medical Ultrasonics

第 42 巻 第 6 号 (通巻第 290 号)

© The Japan Society of Ultrasonics in Medicine

—禁転載—

本体価格 2,000 円 + 税 (本誌購読料は会費に含まれます.)

平成 27 年 11 月 15 日発行

編集者 一般社団法人日本超音波医学会編集委員会 委員長 金井 浩

発行者 一般社団法人日本超音波医学会 理事長 工藤 正俊

〒 101-0063 東京都千代田区神田淡路町 2-23-1

お茶の水センタービル 6 階

TEL 03-6380-3711

FAX 03-5297-3744

印刷所 大村印刷株式会社